



観光統計

平成26年7月1日
観光庁

宿泊旅行統計調査(平成26年1月～3月・暫定値)

～延べ宿泊者数は約1億666万人泊で、前年同期比+2.2%～

○当期の延べ宿泊者数は約1億666万人泊で、前年同期比+2.2%であった。

○その内、外国人延べ宿泊者数は約920万人泊で、前年同期比+37.3%と、平成25年第3四半期より連続で30%超の伸び率であった。また、延べ宿泊者数全体に占める外国人宿泊者数の割合は8.6%と、調査開始以来最も高い割合となった。

○国籍(出身地)別で外国人延べ宿泊者数の伸び率をみると、中国(前年同期比+119.7%)、マレーシア(同+58.3%)、台湾(同+56.0%)、タイ(同+51.9%)等が、大幅に拡大した。

○客室稼働率を宿泊施設タイプ別でみると、シティホテル73.2%、ビジネスホテル69.7%と、第1四半期(1月-3月)としては、調査開始以来最も高い値であった。

問い合わせ先

観光庁観光戦略課 森(内線 27-211)

観光戦略課調査室 山本、高橋、梶原

TEL 03-5253-8111(内線 27-214、27-215)

03-5253-8325(直通)

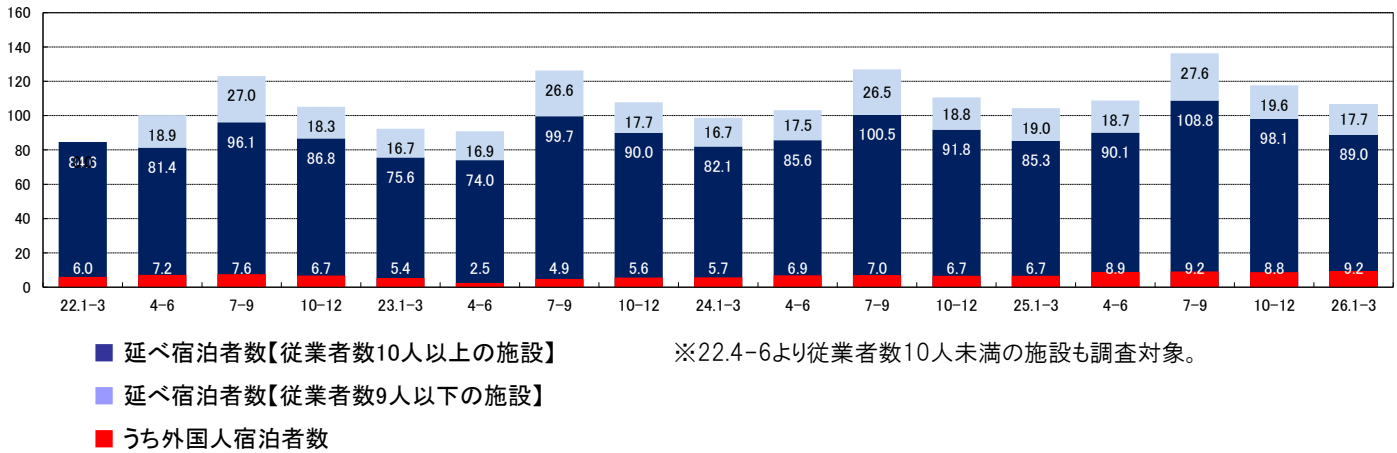
FAX 03-5253-1563

平成26年第1四半期(1月～3月)の調査結果の概要

- 延べ宿泊者数は、約1億666万人泊(前年同期比+2.2%)で、うち外国人は約920万人泊(前年同期比+37.3%)。
- 延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は8.6%であり、調査開始以来、最も高い割合。

1. 四半期別延べ宿泊者数、うち外国人延べ宿泊者数の推移

(百万人泊)



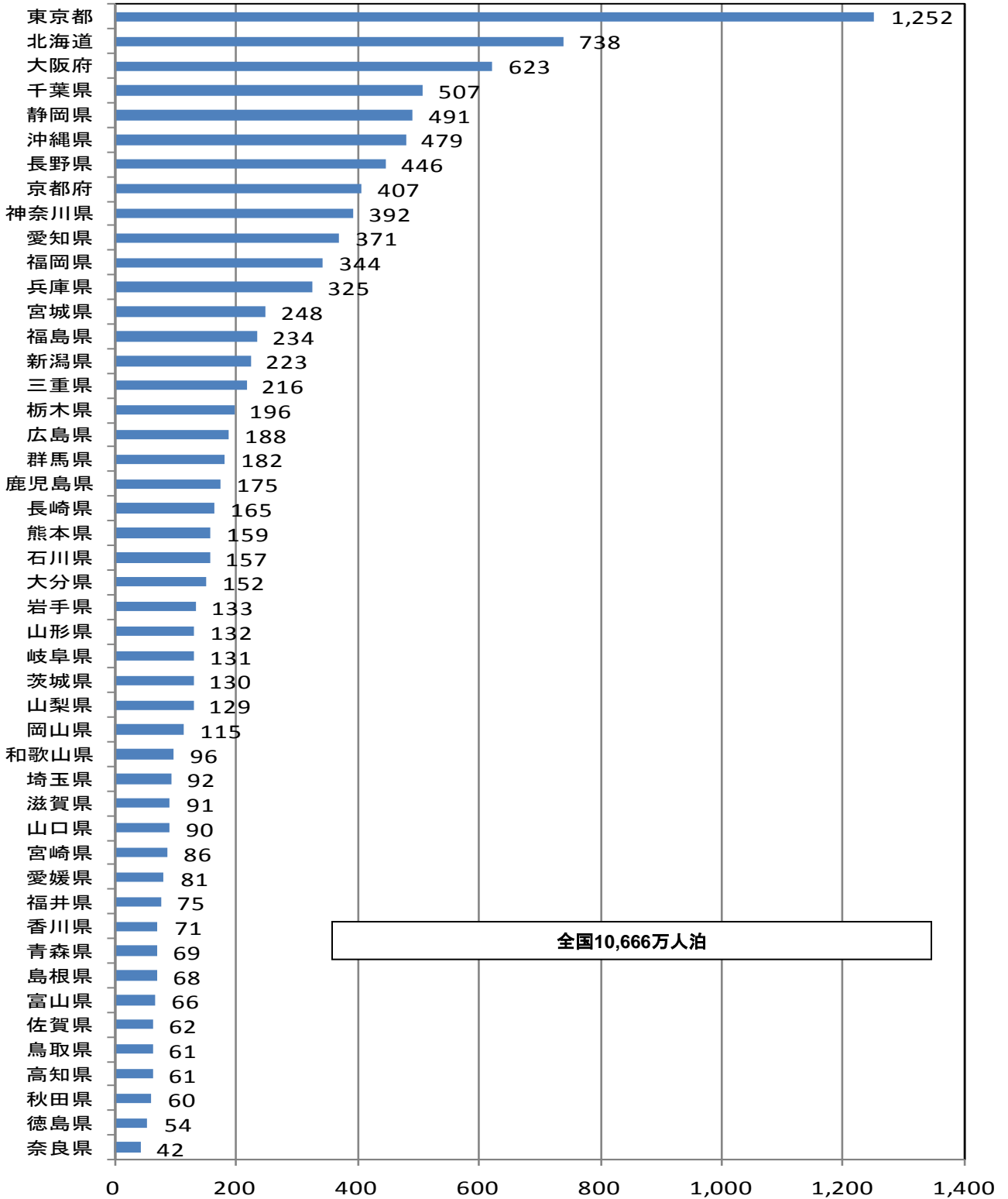
2. 都道府県別延べ宿泊者数

①都道府県別延べ宿泊者数(平成26年1月～3月)と前年比

施設所在地	延べ宿泊者数	前年同期比	施設所在地	延べ宿泊者数	前年同期比
全国	106,656,620	2.2%	三重県	2,162,030	-2.2%
北海道	7,383,150	13.2%	滋賀県	907,660	20.3%
青森県	686,510	-18.5%	京都府	4,069,990	3.1%
岩手県	1,333,790	5.6%	大阪府	6,226,280	13.7%
宮城県	2,482,670	-14.4%	兵庫県	3,250,050	3.9%
秋田県	600,750	-6.7%	奈良県	415,720	-3.5%
山形県	1,317,190	15.6%	和歌山県	964,890	-2.7%
福島県	2,339,170	4.3%	鳥取県	614,530	-10.1%
茨城県	1,297,880	11.2%	島根県	684,380	23.9%
栃木県	1,961,390	-1.0%	岡山県	1,147,430	9.9%
群馬県	1,823,430	-12.4%	広島県	1,883,460	14.2%
埼玉県	918,330	1.3%	山口県	898,420	-12.9%
千葉県	5,070,950	7.5%	徳島県	540,560	16.1%
東京都	12,515,840	3.7%	香川県	712,510	-12.8%
神奈川県	3,923,790	-1.4%	愛媛県	812,120	-1.0%
新潟県	2,232,020	-8.1%	高知県	612,630	-6.3%
富山県	659,930	-5.8%	福岡県	3,435,370	7.9%
石川県	1,566,100	-20.5%	佐賀県	617,270	-1.8%
福井県	750,940	12.7%	長崎県	1,649,840	7.0%
山梨県	1,294,470	13.0%	熊本県	1,586,820	12.8%
長野県	4,459,660	1.3%	大分県	1,519,170	-5.4%
岐阜県	1,310,470	0.8%	宮崎県	861,340	-13.7%
静岡県	4,910,480	-3.5%	鹿児島県	1,749,920	2.8%
愛知県	3,707,540	18.0%	沖縄県	4,787,810	-9.8%

②都道府県別延べ宿泊者数

(万人泊)



○外国人延べ宿泊者数は、35都道府県で前年同期に比べ増加。

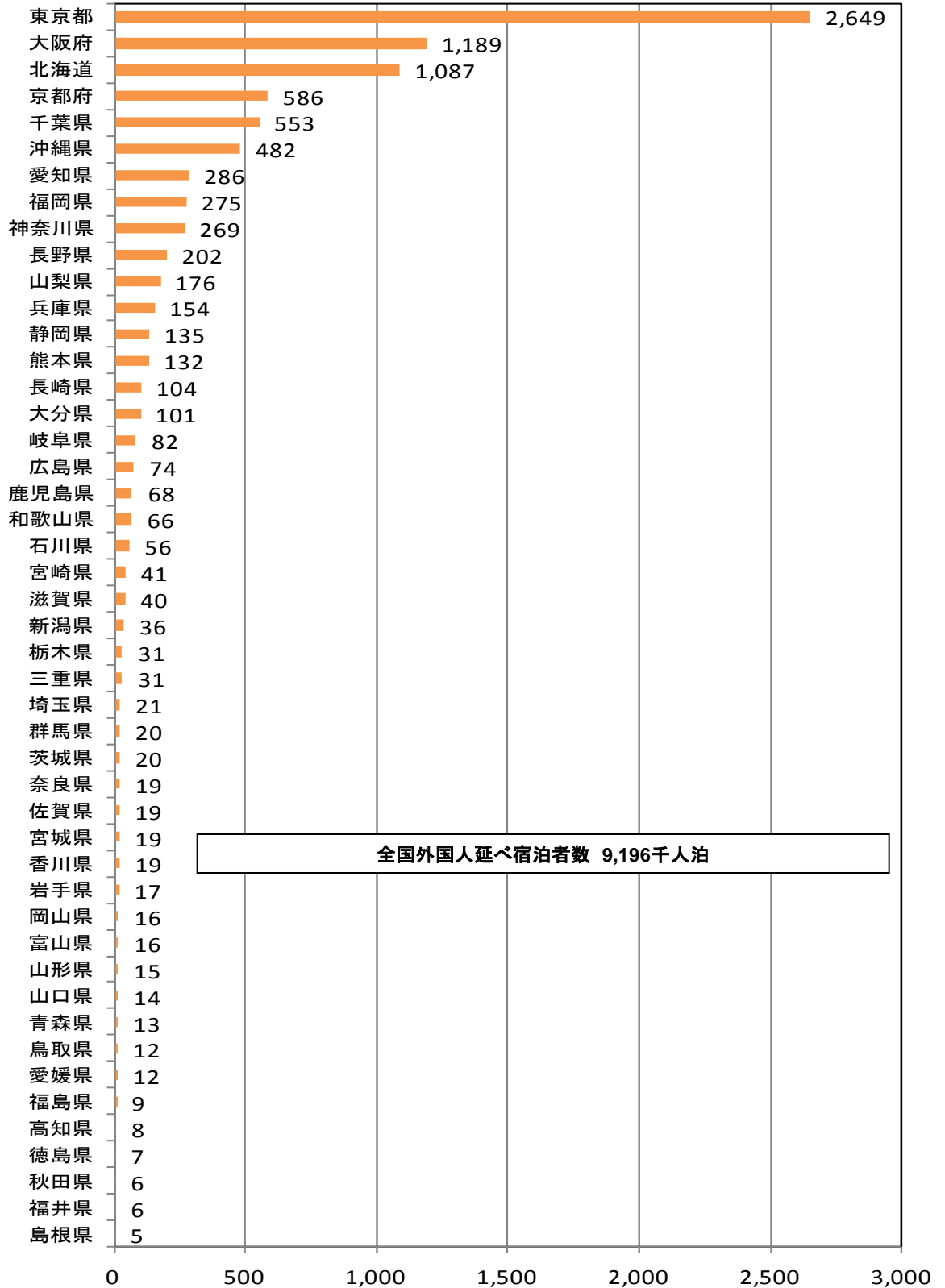
3. 外国人延べ宿泊者数

①都道府県別外国人延べ宿泊者数

施設所在地	延べ宿泊者数	前年同期比	施設所在地	延べ宿泊者数	前年同期比
全国	9,195,820	37.3%	三重県	30,820	23.3%
北海道	1,087,140	56.7%	滋賀県	39,890	77.6%
青森県	12,870	3.5%	京都府	585,670	38.9%
岩手県	16,600	6.3%	大阪府	1,189,150	46.8%
宮城県	18,670	-17.4%	兵庫県	153,660	62.9%
秋田県	6,350	-29.7%	奈良県	19,490	-5.5%
山形県	15,120	33.0%	和歌山県	65,840	81.8%
福島県	9,480	-33.1%	鳥取県	11,780	39.4%
茨城県	19,730	14.9%	島根県	4,560	88.4%
栃木県	31,310	-7.0%	岡山県	16,340	29.2%
群馬県	19,890	-44.9%	広島県	73,660	10.1%
埼玉県	20,930	36.2%	山口県	13,970	14.5%
千葉県	553,290	28.7%	徳島県	6,650	103.4%
東京都	2,648,840	32.0%	香川県	18,640	47.6%
神奈川県	269,140	27.2%	愛媛県	11,590	0.3%
新潟県	35,810	-7.8%	高知県	8,260	34.5%
富山県	15,570	36.6%	福岡県	275,300	35.7%
石川県	55,840	-22.7%	佐賀県	18,880	49.2%
福井県	6,230	30.1%	長崎県	103,720	9.2%
山梨県	175,660	225.9%	熊本県	132,360	41.5%
長野県	201,540	-7.7%	大分県	101,460	-19.5%
岐阜県	82,220	39.6%	宮崎県	40,960	-13.4%
静岡県	134,880	19.1%	鹿児島県	68,480	19.2%
愛知県	285,870	44.8%	沖縄県	481,730	142.6%

②都道府県別外国人延べ宿泊者数

(千人泊)

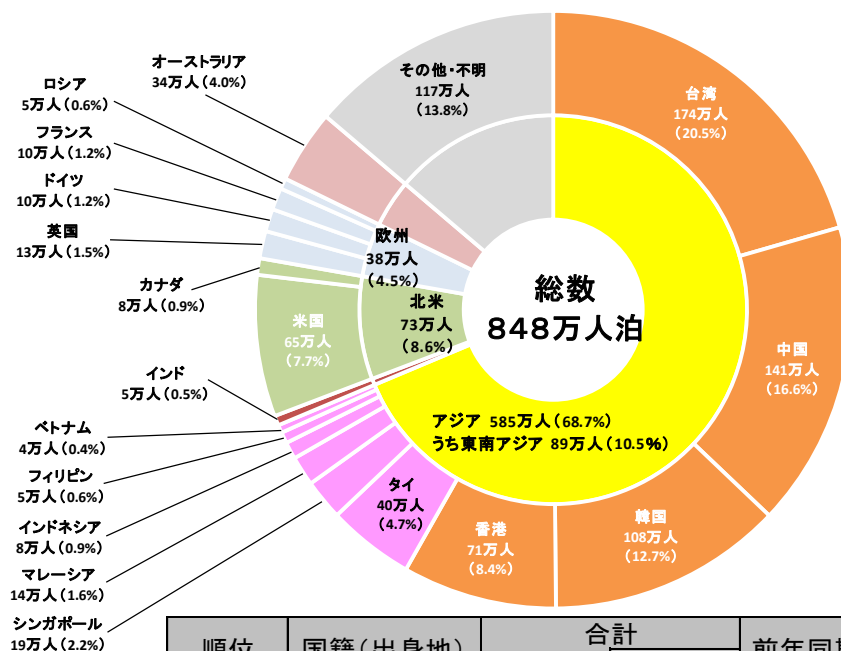


(1) 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数

○国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数は、第1位が台湾、第2位が中国、第3位が韓国で、上位3カ国・地域で全体の約5割を占める。

○伸び率で見ると、中国(前年同期比+119.7%)、マレーシア(同+58.3%)、台湾(同+56.0%)、タイ(同+51.9%)は、大幅に拡大した。

③国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数



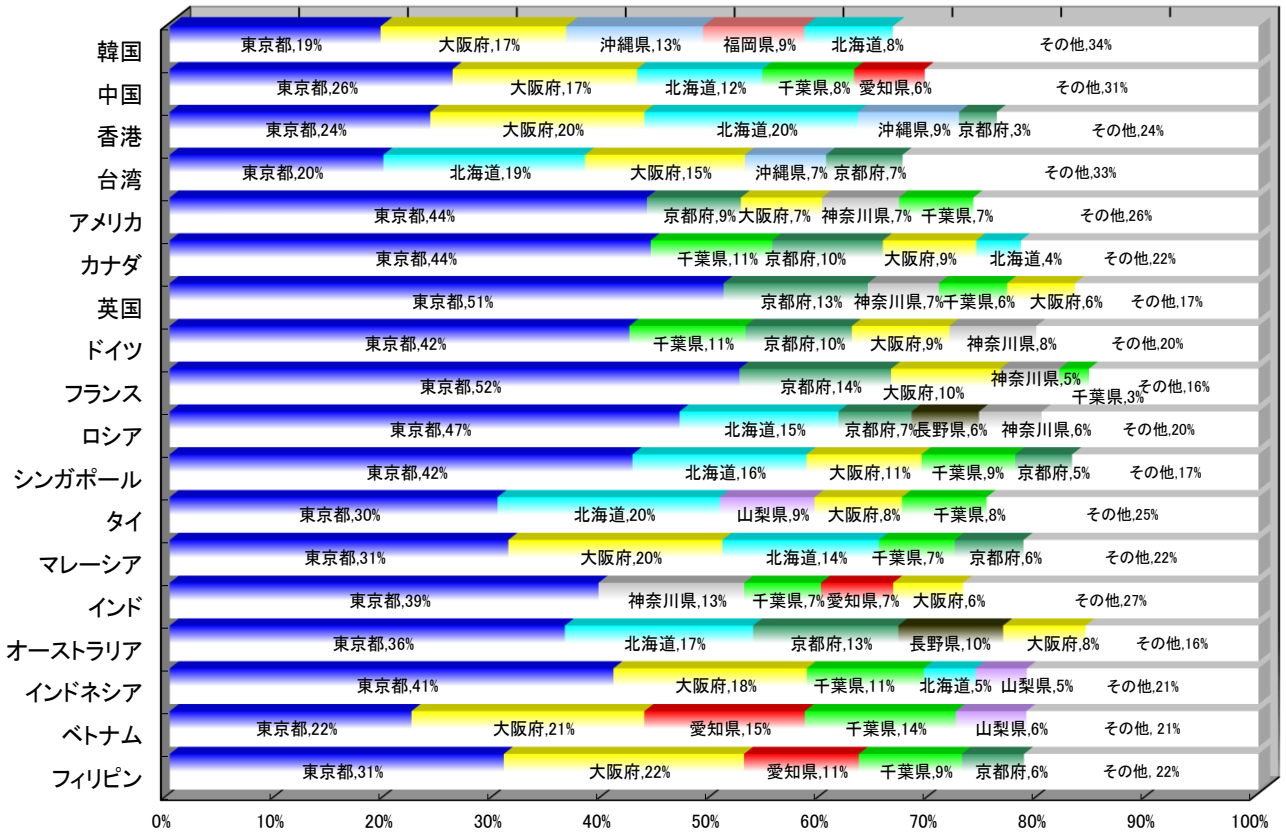
順位	国籍(出身地)	合計		前年同期比
		(万人泊)	シェア	
第1位	台湾	174	20.5%	56.0%
第2位	中国	141	16.6%	119.7%
第3位	韓国	108	12.7%	3.5%
第4位	香港	71	8.4%	47.8%
第5位	アメリカ	65	7.7%	8.8%
第6位	タイ	40	4.7%	51.9%
第7位	オーストラリア	34	4.0%	29.4%
第8位	シンガポール	19	2.2%	28.5%
第9位	マレーシア	14	1.6%	58.3%
第10位	英国	13	1.5%	8.1%
第11位	ドイツ	10	1.2%	10.3%
第12位	フランス	10	1.2%	15.4%
第13位	インドネシア	8	0.9%	11.2%
第14位	カナダ	8	0.9%	17.4%
第15位	フィリピン	5	0.6%	—
第16位	ロシア	5	0.6%	19.1%
第17位	インド	5	0.5%	12.0%
第18位	ベトナム	4	0.4%	—
	その他	82	9.7%	22.4%
	合計	848	100.0%	38.3%

※従業者数10人以上の施設に対する調査から作成

※平成25年第1四半期より、国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の調査において、インドネシアを追加しています。

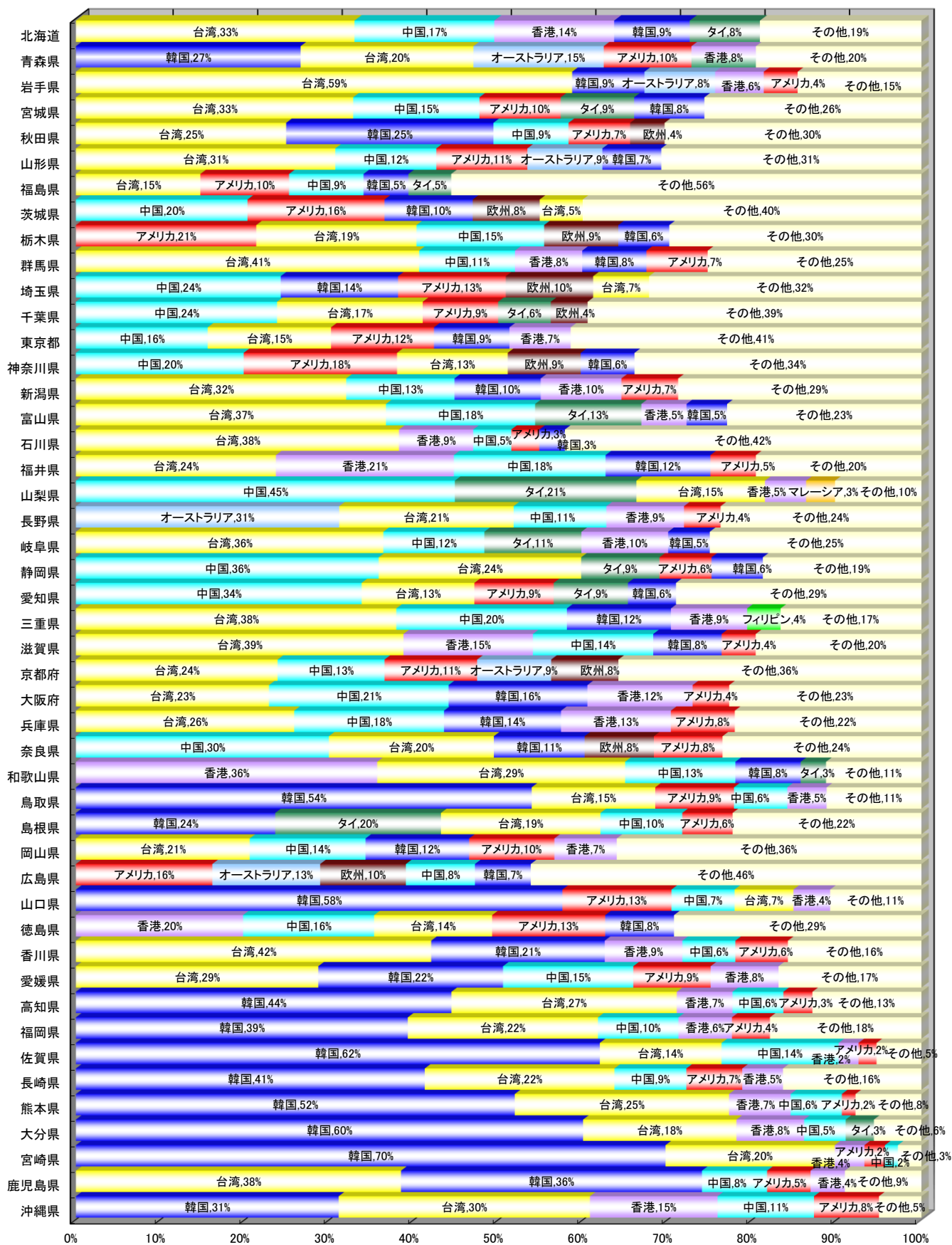
※平成25年第2四半期より、国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の調査において、ベトナム、フィリピンを追加しています。

④国籍(出身地)別、都道府県別外国人延べ宿泊者数構成比(上位5都道府県)



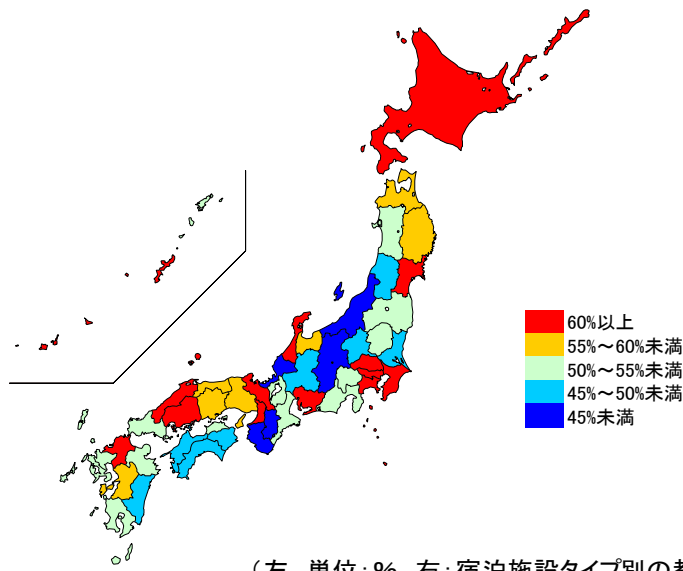
※従業者数10人以上の施設に対する調査から作成

⑤都道府県別、国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数構成比(上位5国籍)



※ 欧州はドイツ・英国・フランスの3カ国
 ※ 従業者数10人以上の施設に対する調査から作成

3. 客室稼働率



(左、単位：%、右：宿泊施設タイプ別の都道府県順位)

	旅館		リゾートホテル		ビジネスホテル		シティホテル		会社・団体の宿泊所	
全国	32.2		50.0		69.7		73.2		23.5	
北海道	42.2	3	48.7	14	61.1	32	65.9	24	37.2	7
青森県	26.4	38	9.1	46	45.3	47	40.6	47	0.0	46
岩手県	40.1	5	37.6	32	62.7	27	55.6	40	58.8	3
宮城県	38.9	6	47.6	16	71.8	11	67.0	18	23.9	20
秋田県	21.8	45	27.1	43	54.6	45	55.6	40	22.4	21
山形県	30.1	29	36.0	34	64.1	24	59.2	37	20.4	23
福島県	29.4	32	33.9	37	72.0	8	74.3	9	19.4	25
茨城県	25.7	39	65.3	4	62.4	28	65.2	28	59.7	2
栃木県	28.5	33	37.8	31	71.9	9	57.2	39	13.8	33
群馬県	35.2	15	34.5	36	63.8	25	66.3	22	17.9	28
埼玉県	27.8	35	26.3	44	77.6	5	76.3	7	6.9	41
千葉県	31.7	26	78.2	2	74.8	7	78.9	3	25.3	18
東京都	32.2	24	64.2	5	84.0	1	80.2	2	62.6	1
神奈川県	43.7	1	59.0	8	81.3	3	78.3	4	26.1	15
新潟県	20.6	46	33.9	37	60.7	34	52.1	42	21.6	22
富山県	24.6	43	16.8	45	51.8	46	66.0	23	19.4	25
石川県	43.3	2	44.1	21	58.3	40	62.0	34	31.1	12
福井県	24.8	42	48.2	15	60.6	35	42.2	46	8.4	39
山梨県	27.2	37	43.2	22	60.9	33	62.5	32	9.8	38
長野県	25.2	40	36.4	33	59.4	37	61.5	35	11.4	36
岐阜県	29.6	31	47.4	17	61.4	31	44.5	45	13.5	34
静岡県	38.5	8	50.0	12	58.2	41	67.7	17	26.1	15
愛知県	32.2	24	39.4	27	70.4	13	77.0	6	46.2	6
三重県	30.4	28	46.9	19	62.2	29	69.8	14	18.3	27
滋賀県	31.0	27	51.6	10	59.0	38	65.6	27	17.5	29
京都府	36.9	11	42.8	24	82.0	2	77.8	5	33.5	9
大阪府	34.1	19	82.6	1	79.7	4	82.7	1	17.3	30
兵庫県	38.1	9	47.3	18	70.2	14	71.1	12	26.1	15
奈良県	19.4	47	31.5	40	56.5	43	67.8	16	36.0	8
和歌山県	35.3	14	42.1	25	55.5	44	70.7	13	31.2	11
鳥取県	34.1	19	3.6	47	66.8	19	69.0	15	0.0	46
島根県	33.2	23	29.6	41	67.8	17	49.9	43	52.7	4
岡山県	27.4	36	27.9	42	70.7	12	59.7	36	7.5	40
広島県	29.9	30	45.5	20	69.9	15	74.3	9	24.6	19
山口県	36.3	12	38.0	30	63.1	26	62.8	30	6.1	43
徳島県	24.4	44	42.9	23	66.0	20	57.3	38	14.7	31
香川県	36.0	13	41.3	26	58.2	41	63.4	29	20.4	23
愛媛県	38.7	7	32.4	39	58.5	39	67.0	18	47.7	5
高知県	28.4	34	35.1	35	61.7	30	62.5	32	6.2	42
福岡県	25.2	40	50.2	11	71.9	9	76.0	8	27.7	14
佐賀県	37.6	10	56.5	9	67.2	18	47.1	44	4.6	45
長崎県	35.0	16	60.1	6	68.8	16	65.9	24	14.4	32
熊本県	33.5	21	49.6	13	65.5	21	62.8	30	13.0	35
大分県	41.1	4	59.3	7	64.9	23	66.5	21	29.3	13
宮崎県	34.9	17	39.0	29	59.7	36	67.0	18	5.0	44
鹿児島県	34.6	18	39.4	27	65.3	22	65.8	26	33.2	10
沖縄県	33.3	22	70.2	3	76.1	6	73.2	11	10.7	37

※各都道府県で、客室稼働率が最も大きい宿泊施設タイプを色付けた。
また、宿泊施設タイプ別に見たとき、客室稼働率が最も大きかった都道府県を赤線で囲んでいる。

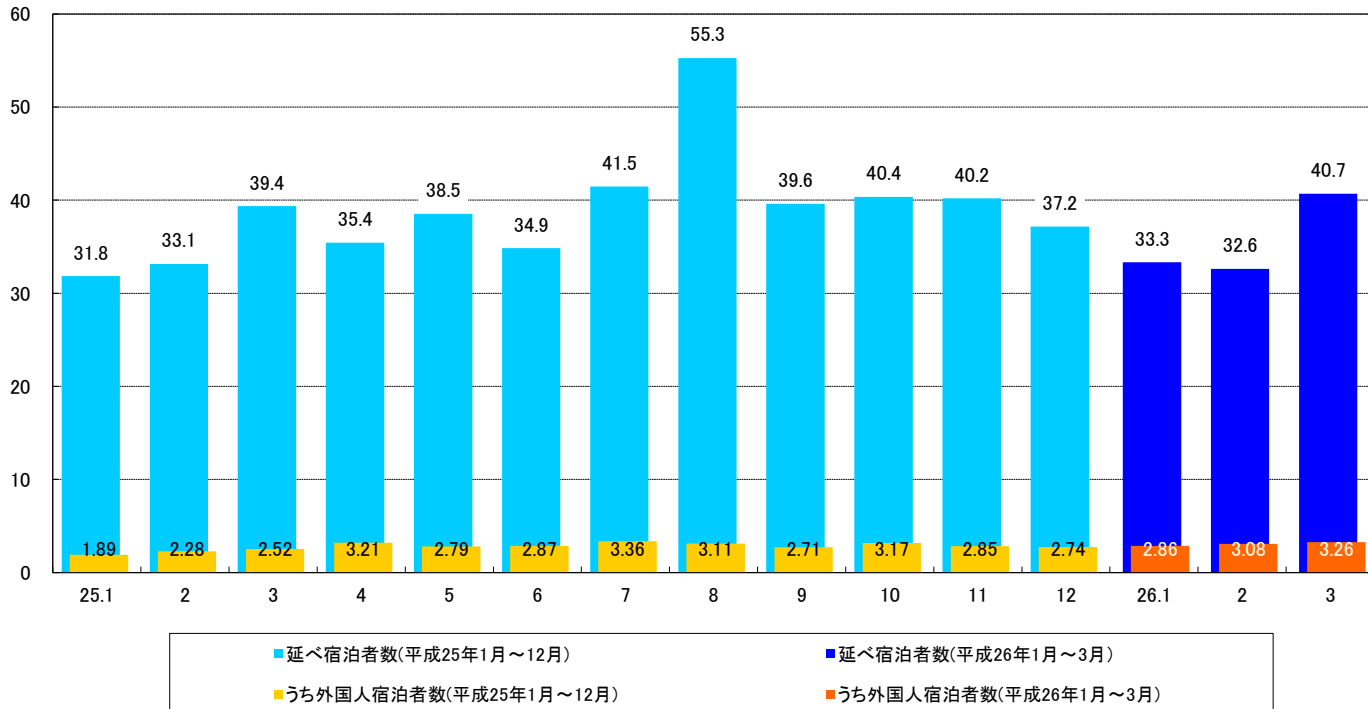
調査の概要

1. 調査対象期間 平成26年1月～3月の3ヶ月間
2. 調査施設 全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの
全宿泊施設：50,802施設
調査施設数：18,831施設
回収率：61.0%（全体）

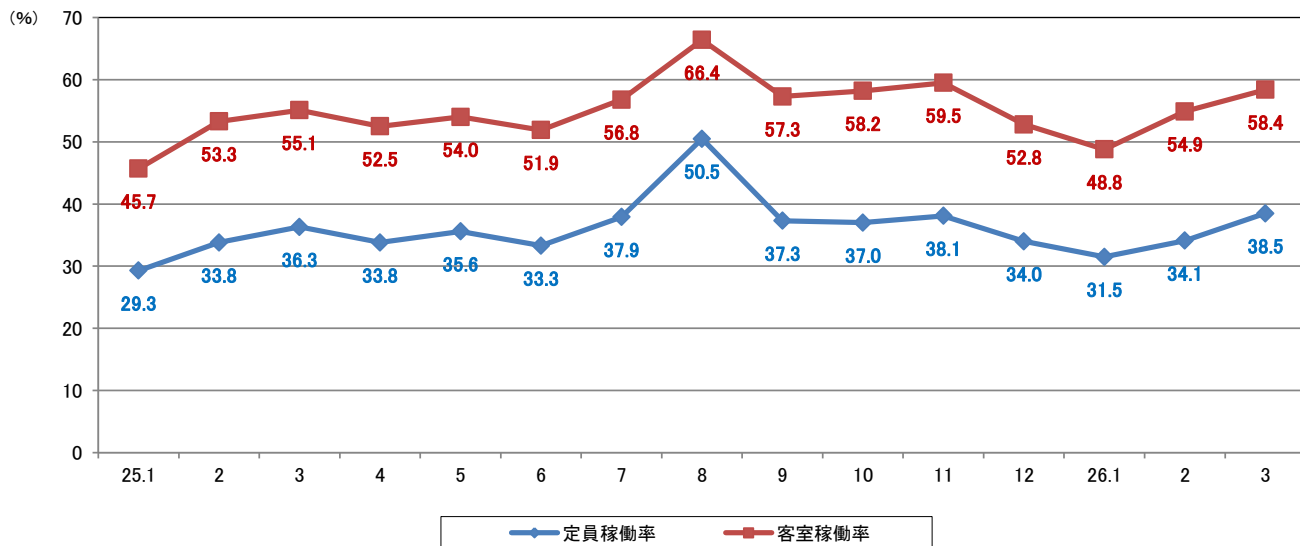
3. 調査結果の推移

①月別延べ宿泊者数、うち外国人延べ宿泊者数の推移（平成25年1月～平成26年3月）

（百万人泊）



②定員稼働率、客室稼働率の推移（平成25年1月～平成26年3月）



宿泊旅行統計調査の活用における留意点

○当資料の数値は暫定値であるため、確定値において数値が変更します。

○平成22年第2四半期(4～6月調査)から、従業者数10人未満の施設も調査対象となり、その際に母集団数に差異が生じております。調査結果をご活用の際は以下の点にご留意下さい。

● 母集団施設数について

- ・平成21年(確定値)第1四半期:従業者数10人以上の施設(約1万施設)
- ・平成22年(確定値)第1四半期以降:従業者数10人以上の施設(約1.2万施設)

※従業者数10人以上の施設でも、平成21年確定値と平成22年確定値の母集団数には差があります。比較する際には、第1表をご確認頂く等、ご注意下さい。

調査対象拡充の概要

1. 平成22年第1四半期以前の調査

(1) 調査対象施設

平成16年度事業所・企業データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国の従業者数10人以上のホテル、旅館、簡易宿所の宿泊施設

(2) 集計結果

全国の従業者数10人以上の宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

2. 平成22年第2四半期以降の調査

(1) 調査対象施設

統計法第27条に規定する事業所母集団データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの宿泊施設

調査施設については、従業者数に応じて以下のとおり

- 従業者数10以上の事業所 : 全数(悉皆)調査
- 従業者数5人～9人の事業所 : 1/3を無作為に抽出してサンプル調査
- 従業者数0人～4人の事業所 : 1/9を無作為に抽出してサンプル調査

(2) 集計結果

全国のすべての宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

● 宿泊旅行統計調査の詳細データについて

<宿泊旅行統計調査>の詳細データについては、下記ホームページに掲載しています。

国土交通省観光庁ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/>



観光庁



情報・資料 統計情報



宿泊旅行統計調査

(宿泊旅行統計ホームページ)